

鶴ヶ島市役所サロンコンサート

癒しの音色の古典民族楽器

Hammered Dulcimer

ハンマーダルシマー



2018.05.28(月)

12:20~12:50

鶴ヶ島市役所 1階ロビー

演奏予定曲

クラシック・ジブリなど馴染みのある曲を予定しています

ハンマーダルシマーとは…

ペルシャ起源の古い歴史を持つ古典民族楽器です。台形の箱型の共鳴体に張られた多数の金属製の弦を、木製のスティックで叩いて演奏します。

Dulcimer (ダルシマー) とは“甘いメロディ”と意味するラテン語の dulce melos から由来されたとされています。

金属製の弦を打って音を出す点や音色の類似性から「ピアノの先祖」とも言われ神秘的・幻想的な癒しの音色を奏でます。

代表的な使用曲は古く、犬神家の一族のメインテーマは有名です。2017夏、スタジオポノックの最新長編映画“メアリと魔女の花”の劇中曲でのメイン使用や SEKAI NO OWARI の “Rain”でも使用され注目を集めています。



三船しのぶ ハンマーダルシマー奏者

武蔵野音楽大学附属高等学校・武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ専攻卒業

大学卒業後よりピアノ教室を開室し後進の指導にあたる傍ら、大学の同級生らとピアノ連弾グループ moce(モーチェ)を結成しメンバーの拠点各地にてピアノデュオコンサートを開催。

2015年春、奏者 MiMi (橋爪道子) の演奏する美しいハンマーダルシマーの音色を聴いたのがハンマーダルシマーとの出会い。

後に第一人者である小松崎健・稲岡大介両氏の開催するワークショップなどにも参加し MiMi・稲岡大介両氏には個人指導をお願いし、手ほどきを受ける。

ジャンルに拘らない演奏を望み、クラシック・映画音楽・抒情唱歌・ケルト音楽など様々な楽曲をダルシマーソロ、ピアノ伴奏と共に演奏するスタイルをとっている。